

芸術文化選奨

受賞年度：平成12年度
 受賞区分：文化賞（個人）

| | | | |
|-----------|---|-----------|--|
| 氏名又は団体名 | なんや ひろかず 南谷 博一 | | |
| 代表者(団体のみ) | | 設立年(団体のみ) | |
| 住所 | 名古屋市昭和区 | 会員数(団体のみ) | |
| ホームページ | http://www5d.biglobe.ne.jp/mandolin/ | | |

| 受賞時の業績概要 |
|--|
| <p>分野：洋楽</p> <p>早くから日本国内はもとよりヨーロッパで演奏活動を行い、日本を代表するマンドリン演奏家として高く評価されている。また、マンドリン事典の出版、博物館の設立など、マンドリンの研究と発展に多大な業績を挙げているほか、教育機関としてのマンドリン芸術院を設立し、後進の育成に尽力するなど、本県芸術文化の振興と向上に貢献し、今後もその活躍が期待されている。</p> |

| 経歴・業績・近年の活動内容 |
|---|
| <p>【略歴】</p> <p>昭和12年7月 愛知県名古屋市に生まれる。 昭和23年 アマチュア器楽コンクール優勝、文部大臣賞受賞 昭和43年 日本マンドリン連盟理事 昭和48年 日本マンドリン連盟常任理事 昭和49年～53年 日本マンドリン連盟中部支部長 昭和61年～現在 マンドリン芸術院院長（昭61～現） 平成7年～現在 マンドリンの音の博物館館長（平7～現） 平成9年～現在 愛知県マンドリン文化交流協会会長</p> <p>【最近の活動内容】</p> <p>平成11年 「マンドリン事典（外国人編）」出版 平成12年 マンドリンソロリサイタル 「マンドリン3大コンチェルトのタベ」 平成13年3月 愛知県芸術文化選奨文化賞受賞 平成14年3月 愛知県受賞記念ソロリサイタルを開催 平成14年10月 マンドリン楽団デルフィーニドーロ創立15年演奏を開催 楽団指揮&マンドリン五重奏を行う 平成17年8月 EXPO2005AICHIパートナーシップ事業として全国より700名の奏者が集い レインボーホールにてビッグコンサート 平成17年9月 イタリア館ファイナルコンサートにて、23, 24, 25日楽団、コモン3及びイタリア館内にて演奏する。イタリア文化大臣御前演奏 平成19年10月 マンドリン楽団デルフィーニドーロ創立20年記念演奏会を開催 指揮とソロを演奏 2010年（平成22年）イタリアロマンゆかりの作曲家の故郷を訪ねて 第一弾として 平成21年10月 マンドリン楽団デルフィーニドーロ 渡伊記念演奏会を開催 指揮&ソロを演奏 平成22年4月～5月 イタリア演奏旅行を実施（団長として）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トリノ（ジュゼッペ、ヴェルディ音楽院ホール） ・コモ（聖フェデーレ教会） ・ブレーノ（聖アントニオ教会） ・ベルガモ（アンジェロマッツオーラの墓前にて） ・トレスピアーノ墓地（カルロムニエルの墓前にて） ・フェラーラ（聖フランチェスコ教会） ・ローマ（サンタチェリア音楽院ホール） <p>全て指揮と演奏（ソロ）</p> <p>平成23年10月 マンドリン楽団デルフィーニドーロ イタリア帰朝報告演奏会を開催（東日本大震災チャリティーコンサート） 平成24年7月～8月 イタリア中部山岳地のGubbioに於ける国立音楽大学主催の夏期セミナーに参加 平成26年10月 マンドリン楽音楽最大の擁護者パンテオンに眠るマンドリンの母 マルゲリータ皇后に感謝して！渡伊記念演奏会（指揮&ソロ） 平成27年4月～5月 イタリア演奏旅行（指揮&ソロ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボルディゲーラ（パラッツォ デル パルコ） ・ブレーシア（サンタジュリア劇場） ・国営放送RAIより生放送に出演（ローマ） ・サンタチェリア音楽院ホール（ローマ） ・パンテオンにてマルゲリータに献花・礼拝・演奏 ・エヴァンジェリカ教会（ナポリ）カラーチェ工房表敬訪問 <p>平成28年10月 帰朝記念 日伊国交150周年記念 マンドリンリサイタルを開催</p> |

